

高姫西 SSH 通信

vol.6 2024.11

すっかり肌寒い季節になりました。10月の間は半袖を着用している生徒が多かったですが、体調管理に気を付けて、必要に応じて服装を調整するようにしてください。校内発表が近づいてきました。研究要綱やポスターの作成を進めていきましょう。

1年生

○【集中講座「これからの探究活動について」】

11月12日(火)にこれからの探究活動についての集中講座が行われました。探究活動の意義や、日常的に物事に疑問を持つ大切さ、相手に伝わる文章についてなど2時間かけて行われ、探究活動について、より具体的に考える良い機会になりました。

○【集中講座「生成AIとは」】

11月21日(木)に生成AIについての講演が行われました。チャットGPTを例に仕組みを簡単に学び、生徒同士で、チャットGPTから適切な回答を得るためにはどのように質問すればいいかを話し合いました。生成AIは非常に便利なものに思えますが、利便性だけに目を向けずに危険性も同時に考える必要があることが分かりました。



感想文「これからの探究活動について」

1年5組13番 黒田 至貴

これから Society 5.0 の時代になる中で、情報を処理するにあたり AI が重要になってくる。AI にできないことを、どれだけできるかが大切になってくるので、自分の思考の特徴を理解することをまず大事にしていきたいと思います。気づくことが最も大事で、最も難しいが、気づきを得るためには、否定的な見解を持つことや、日常の中で比較して深めることが大事になってくるので、大切にしていきたいです。

1年6組2番 池上 幸花

普段の生活から考える癖をつけることが大切だと改めて感じた。日頃から受け身になって過ごすのではなく「なんで?」「どうして?」「どうしたら良くなる?」という疑問をもって過ごしていくことでこれからの活動、生活に生きてくると思う。考える癖をつけることで、バイアスにかかる可能性が下がると思うので、その習慣を大切にしたい。

また、6限で行った倫理的文章の書き方では、改めて自分の日本語の拙さを痛感した。やはり正しいと思込むのではなく一度調べて、検証して他人に伝えていく必要があるのだと分かった。今回の学びを忘れずに今後の課題研究に活かしていきたいと思う。

2年生

○ODR 探究

11月12日(火)に集中講座が行われました。12月の校内発表会に向けて、研究要綱、ポスター、アブストラクトの作成をチームで話し合いながら進めました。自分たちの探究活動の成果を聴衆に相違なく伝えられるように、修正を繰り返しながらこだわって製作しましょう。



SSH の活動

SSH 文化講演会

～「宇宙×データ×AIによる短期地震予知への挑戦」～

11月18日(月)全校生を対象に、体育館で SSH 文化講演会が行われました。京都大学院 情報学研究所の教授である梅野 健先生にお越しいただき「宇宙×データ×AIによる短期地震予知への挑戦」について講演していただきました。梅野先生は西高の地震予知研究チームに指導を行ってくださっている先生で、西高とつながりの深い先生です。

講演会では、梅野先生がこの分野を研究するに至ったきっかけの話や、予知するための技術、地震は予知できるのかについて講演が行われました。生徒たちはメモを取りながら講演を聴き、最後の質疑応答の時間には、全学年の生徒から積極的に質問があがりました。



コンテスト等の案内 | 積極的に挑戦しましょう! 希望者は企画推進部(職員室)まで

★第10回 高校生国際シンポジウム 申込期間 12月1日(日)~1月9日(木)

開催日

2025年2月19日(水) - 20日(木)

募集内容

人文社会学の研究から自然科学や数学、ビジネスの分野までの幅広い分野の研究成果をスライド部門またはポスター部門にて発表。

各賞

グランプリ・文部科学大臣賞 1本

スライド部門・ポスター部門(それぞれ分野ごとに)

最優秀賞 各1本

優秀賞 各1本

優良賞 各1本

※各部門、各分野の最優秀発表者はシンガポールで行われる Global Link Singapore への推薦参加資格が与えられるほか、表彰対象者には証明書が発行されます。



公式 HP

~~12月考査後に校内募集をします。奮って挑戦しましょう!~~